

第8章

行財政運営の方針

1. 効率的な行財政運営

(1) さらなる行政改革の推進

- ① 社会情勢が急速に変化し、今後も先を見通すことが難しい状況の中、あらゆる環境変化に対応できる持続可能な行財政運営を確立し、より質の高い行政サービスを効率的・効果的に提供するために、社会経済情勢を踏まえた行政改革を推進します。

(2) 適正な予算執行と歳入確保

- ① 中長期的な財政規模の適正化のため、経営資源の適正配分と歳入確保に取り組むとともに、計画的な基金積立と適正な市債借入により、投資的事業の推進と持続可能で安定的な行財政運営を両立します。
- ② ふるさと納税制度や広告事業の取組を拡充し、地場産品の開拓や効果的なPRを実施することで、歳入の確保を図ります。

2. 多様な主体との連携・協働

(1) 公民連携*1のまちづくり

- ① 人口減少・少子高齢化、多様化する市民ニーズ、公共施設やインフラの老朽化などといった行政課題を解決し、将来にわたり市民サービスを高いレベルで維持するとともに、持続可能な行財政運営を行うため、学校や企業など多様な主体との関わりをつくり、公民連携による取組を推進します。

(2) 広域連携の推進

- ① 市民の生活や活動が市域を越えて広がっている状況を踏まえ、限られた資源を有効活用し、地域全体の利便性、効率性の向上や問題解決に繋げるため、衣浦東部広域行政圏協議会*2をはじめとする自治体などとの連携により広域的視点に立った行政サービスの提供を推進します。

3. 市民ニーズに応える人材育成と組織力の向上

(1) 戦略的な人材確保と効果的な人材育成

- ① 中長期的な視点から行政課題を捉え、必要な施策を企画・立案することができる職員を育成するため、多様な人材の確保、働きやすい職場環境の整備、職員研修の充実などを通じて、職員の能力向上を図ります。
- ② 国・県、教育機関などへの職員派遣や人事交流を通じて、OJT*3や階層別の研修では得られない専門知識や幅広いものの考え方を養い、専門性を有する職員の育成を図ります。

(2) 変化に対応する組織改革の実施

- ① 本市を取り巻く社会環境の変化に合わせて、新しい政策課題や市民ニーズに対応できるよう、柔軟に組織体制の見直しを行います。また、特定及び緊急の課題に対して、組織を横断して意思決定を図る必要がある場合は、プロジェクトチームを設置するなど、迅速かつ的確に対応します。

用語説明

* 1. 公民連携

* 2. 衣浦東部広域行政圏協議会

* 3. OJT

多様な主体との「連携」を軸に据え、様々な手法を駆使して将来に渡り市民サービスを高いレベルで維持するとともに、持続可能な都市経営を行うための取組
碧南市・刈谷市・安城市・知立市・高浜市の5市によって構成される効率的な広域行政の推進に向けた連絡調整を行う協議会
On the Job Training の略で職場の上司・先輩などが職場内で仕事を通して、様々な機会をとらえ、仕事に必要な知識、技術、態度などを直接的に指導・育成すること

4. 便利な暮らしを実現する行政DX

(1) 市民の利便性向上と業務効率化に向けたデジタルの利活用

- ① 市民の利便性向上のため、オンライン手続の拡充、キャッシュレス決済の推進、SNSやマイナンバーカードの利活用など、あらゆる面において行政サービスのDX*1化に関する取組を推進します。
- ② 誰もがデジタル化の利便性を実感できるよう、UI・UX*2を追求し、徹底した市民目線による行政のデジタル化に取り組むとともに、デジタルに不慣れな人への活用支援を進めます。
- ③ 窓口の待ち時間の短縮や手続の省力化を図るため、ワンストップサービス*3やプッシュ型サービス*4の充実などデジタル技術の効果的な利活用策を模索し、市民がデジタル化の恩恵を享受できる環境整備を進めます。
- ④ AIを利活用した新たなソリューション*5への対応やペーパーレス化など、継続的に業務効率化やBPR*6に取り組み、行財政運営の効率化を図ります。

(2) データ利活用とデジタル人材の育成

- ① 「スマートなまち」を目指し、行政が保有するデータのオープン化や公民連携によるデータ利活用に取り組むとともに、分散された様々なシステムなどのデータをつないで有効活用できる仕組みである「データ連携基盤」の構築に向けた取組を推進します。
- ② デジタル社会の進展に対応できるよう、専門的な知識・能力を有し、デジタル実装による地域の課題解決を牽引する外部人材の登用やデジタル人材の育成強化に取り組めます。

5. 公共施設等の適正な管理運用

(1) 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な管理

- ① 公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の適正な維持管理と長寿命化対策により、財政負担の軽減を図ります。また、持続可能な公共施設等の維持・管理に向けて公共施設等総合管理計画を計画的に見直します。
- ② 公共建築物の建替えや大規模改修の時期に合わせて、人口構成や市民サービスなどの変化を考慮し、施設の存廃、集約化、複合化、多機能化などの検討を行います。

関連計画

- 第7次安城市行政改革大綱
- 安城市PFIガイドライン
- 安城市SDGs未来都市計画
- 第4次衣浦東部広域行政圏計画
- 衣浦東部ごみ処理広域化計画
- 安城市DX推進計画
- 安城市公共施設等総合管理計画
- 安城市公共建築物保全計画

用語説明

- * 1. DX
- * 2. UI・UX

- * 3. ワンストップサービス
- * 4. プッシュ型サービス
- * 5. ソリューション
- * 6. BPR

P 8 参照

UI：ユーザーとサービス間の接点を指し、Web サービスなどの使い勝手、デザインなどの総称。UX：ユーザーがサービスなどを通じて得られる体験や満足感
各種手続の窓口を1つに集約し、ワンストップで手続を完結できる取組
市が市民に対して能動的にサービスを提供すること
課題などを解決する仕組みやシステムなど
既存の体制や制度、業務工程などを抜本的に見直すこと